

栃木県総合教育センターだより

学びの杜通信

第55号 令和元（2019）年10月17日発行



第10期とちぎの教育未来塾スタート！

今年度は210名の応募をいただき、10月5日（土）に開講しました。本研修は、若手教員や期限付講師、学生の育成の場として、1月までに18講座を開催します。受講者同士が共に学び合うことを通して、教職に対する情熱・使命感を高めてほしいと思います。

ここでは、第1日の研修の様子を御紹介します。

1. 開講あいさつ

当センター所長が、本研修の目的や受講者への期待を伝えました。

2. オリエンテーション

3. 講話「目指す教師像～教師を語ろう～」

それぞれの目指す教師像を考え、班員どうし意見を交わしました。そして目指す教師像の実現に向け、今後何をすべきかを考えました。



<受講者の声>

【現職】育てたい子どもの力を教師自身も身に付けるように努力し続けることが大切だと思いました。改めて、現場で子どもと共に、私自身が楽しんで学んでいけるように心がけたいと思います。

【学生】自分が育てたい子どもたちの姿や自分が目指す教師像を整理し、他者に伝えることで、自分が目指しているものがより明確になりました。



4. 講話「自己有用感を高めるために」

自己有用感を育む必要性やその効果を確認しました。班別協議では、具体的な事例を基に自己有用感を高める手立てを考えました。

<受講者の声>

【現職】子どもたちが自己有用感を高めるためには、褒めたり活躍の場を与えたりするだけではなく、そのことを通してクラスや周りの人に認められるようにしていくことが大切だと分かりました。

【学生】事例を読んで支援を考える演習では、班のメンバーから自分では思いつかなかった意見を聞くことができ、とても参考になりました。



受講者の互いに学び合う姿が会場にあふれていました。研修の様子は以下のWebサイトから御覧いただけます。今後とも「とちぎの教育未来塾」をよろしくお願いいたします。

【問合せ先】研修部（TEL 028-665-7202）

→Click!

http://www.tochigi-edu.ed.jp/icnt/kenshu-c-h31/?page_id=215

教育相談の御案内

総合教育センターでは、子どもに関する以下のような悩みや不安について、教育相談を行っています。
学校だけでは対応が困難な場合など、どうぞ御利用ください。

○学校に行きたがらない
○不安や緊張が強い
○学校生活や学習への意欲が感じられない
○いじめられる

○友だちとうまくかかわることができない
○集中力、落ち着きがない
○言葉の遅れが気になる
○手や足の動きがぎこちない など

◇相談の対象
県内の幼児・児童・生徒及びその保護者等

◇相談時間
平日 《午前》 9:30～12:00
《午後》 13:00～17:00

◇教育相談の申込み
・予約制ですので、電話で申込みをしてください。
☎ 028-665-7210・7211（教育相談部）
・申込みは、保護者の方からお願いします。
・申込みの受付は月曜日から金曜日の9:00～17:00です。

◇その他
・来所による相談です。
・相談の秘密は厳守します。
・費用はかかりません。
・学校へのコンサルテーションも可能です。

また、学校支援として、学校生活への不適応感が心配される児童生徒や、特に配慮を要する児童生徒等に対する指導・支援について、先生方と一緒に考えさせていただくことができます。先生方にセンターに来所していただくほか、学校での事例検討会やケース会議に参加することも可能ですので、お気軽に御相談ください。

【問合せ先】 教育相談部（Tel 028-665-7210, 7211）



センターの刊行物をお探しの際はこちら！

当センターでは、校内研修や授業づくり、児童・生徒指導などに役立つ資料を毎年発行しています。これまでの刊行物は、センターWebサイトに掲載していますので、ぜひ御活用ください。

① 栃木県総合教育センターWebサイトトップページへ。

② 「調査研究」をクリック。

③ ジャンルごとに入力が表示されます。お探しのところをクリック。

（幼児教育、小・中・高等学校、教育相談・特別支援教育、生涯学習 など）



例えば「小・中・高等学校に関する調査研究」をクリックすると、このような一覧表が表示されます。